

大成九条の会ニュース

大成九条の会事務局発行

(連絡先) 泉 賢二

電話・FAX：047-342-9982

損保九条の会 第20回講演会に164名が参加

皆さま、今年もよろしくお願いいたします。

昨年は、ロシアのウクライナ侵略が2年目となるもとで、10月にハマスの攻撃に対しイスラエルがガザ侵攻を行い、子供たちを含む民間人に甚大な犠牲が出て、平和が脅かされる事態が拡大しました。

国連総会は昨年12月、ガザ紛争に関する即時人道的停戦決議を、153カ国の賛成（日本政府も賛成）で採択しました。圧倒的多数の国が即時停戦を求めています。（反対はアメリカ・イスラエル等10カ国）

大成九条の会ニュースを送付します。昨年10月21日に、北とびあペガサスホール（王子）で開催した損保九条の会第20回講演会（生保九条の会と共催）は、一橋大学名誉教授・政治学者の渡辺 治氏を講師に迎え、「改憲と大軍拡で日本とアジアの平和はつくれるのか？いま改めて憲法の力を考える」と題した講演をいただき、164名（大成九条の会関係17名）がリアル参加しました（裏面に講演内容の一部を掲載）。今回はYouTube同時視聴を行いませんでした。なお、損保九条の会HP (<https://somp9.org/>) に講演内容と写真を掲載していますので、参照下さい。また、講演会終了後、4年ぶりに大成九条の会懇親会を開催し、11名が出席しました。

昨年は、大成九条の会に延べ45名の方から180,000円にのぼるカンパが寄せられました。深く御礼申し上げます。引き続き、憲法九条を守り、戦争のない平和な日本と世界を実現するために、皆さまと一緒に取り組みを進めていきたいと思っております。

今年も、5月3日（金・祝）憲法集会への参加、10月19日（土）損保九条の会第21回講演会開催（王子・北とびあ）を予定しています。皆さまの参加をお待ちしています。

署名70人から218筆、カンパ延べ45人から180,000円が寄せられる！引き続き、署名にご協力ください。

自民党のパーティ券・裏金問題が政界を揺るがす一大疑惑事件になっているなかで、岸田内閣は、一昨年12月に閣議決定した安保3文書に基き、「軍事費の規模を国内総生産（GDP）の2%とし、2023年度から5年間で43兆円に増額する」方針に基づき、8兆円もの大軍拡予算を掲げ、軍事基地強化を進めています。また、平和国家の根幹として維持してきた武器輸出の厳しい規制を国民的議論もなく大幅に緩和し、その第一号として、自衛隊保有の地对空ミサイル「パトリオット」完成品の米国輸出を決めました。国の大方針をなし崩しに転換することは許されません。岸田内閣に断固抗議するものです。

九条の会を含む4つの団体で構成する「9条改憲NO！全国市民アクション」と「戦争させない・9条壊すな！総がかり実行委員会」は、「平和、いのち、くらしを壊し、市民に負担を強いる軍拡、増税に反対する請願署名」への協力を呼びかけています。

損保九条の会を含む全国10団体に及ぶ職場九条の会が、この動きに呼応して共同行動を行い、運動が広がっています。大成九条の会は、損保九条の会の進める宣伝と署名の取り組みを一緒に行っています。

昨年度は、大成九条の会に70人から218筆の署名が寄せられ（損保九条の会全体で1,662筆）、延べ45人から180,000円のカンパが寄せられました。皆さまのご協力で深く感謝いたします。改定された署名用紙を同封しますので、ご署名のうえ、同封の返信用封筒でご送付ください。なお、切手代のカンパにご協力ください。

（裏面につづく）

（大成九条の会 事務局メンバー）石川毅・戸谷弘美・泉賢二・佐藤秀光・福嶋謙・村上護

政治学者・一橋大学名誉教授 渡辺 治さんが講演（抜粋を掲載します）



（渡辺 治 氏）



（会場風景）

講演に先立ち、朗読の会こだま（生保の仲間）のみなさんが、作詞家なかにし礼さんの「平和の申し子たちへー泣きながら抵抗を始めよう」を披露し、参加者の喝さいをあげました。また、損保・生保9条の会と海運・商社・銀行・外銀・労金・出版など産業・職場の九条の会との共同記者会見・宣伝署名行動の動画が上映されました。

（講演抜粋、損保9条の会HPから）

いまこそ市民の草の根の力が求められている

（1）アジアの戦争は止められる、9条は死んでいない

戦争させない78年を維持してきたことに確信を。改憲阻止、集団的自衛権行使禁止、安保法制廃止により、日本のイニシアティブでアジアの戦争阻止

（2）大軍拡、改憲を阻止することは可能

衆参両院では改憲勢力が3分の2を超える議席を持ち、野党共闘は困難に直面しているが、今までも、3分の2を超える議席の下で改憲を阻んできた。小泉政権、安倍政権の改憲策動を阻止してきた。国民は、軍拡や9条改憲に賛成していない。

（5月3日の朝日世論調査）

* 9条を変える方が良いか？—変える方がよい37%、変えない方がよい55%

台湾有事で米軍と共に武力行使11%、後方支援にとどめる56%、米軍とすべきでない27%

* 敵基地攻撃能力保有—賛成52%、反対40%

防衛力強化—賛成+どちらかと言えば61%、反対+どちらかと言えば11%

国民は、9条は支持しているが怖がっている。運動次第で国民は変わる。

＜いま、何が必要か？—3つの活動＞

1. この秋、草の根から、岸田軍拡反対、改憲阻止で声を—「10・5 九条の会大集会」を確信に。九条の会が声明。
2. 集団的自衛権行使はしない、安保法制廃止、9条改憲反対とくらしを守る、の一致点で共闘再構築。
3. 衆院選で憲法擁護の立憲野党を応援する—維新の会を野党第一党にさせない。今こそ、九条の会の出番！

＜「大成九条の会」会計報告＞

2023.12.31 時点での会計状況（見込み）は以下の通りです。

	項目	金額
1	2023年8月末残高	52,460円
2	2023年9～12月のカンパ収入（振込手数料・通知書料金控除）	71,325円
3	2023年9～12月の支出（通信費・印刷費等）	46,742円
4	2023年12月末残高（見込み）	77,043円

※講演会の参加協力費1,000円は、収入に含まれていません。